



木工科の据え付け家具実習の様子です。
9月初旬、過去の訓練生が設置した据え付け家具を取り外すところから訓練スタート。



フラッシュ構造で製作します。
フラッシュ構造の家具は無垢家具に比べ軽く、板の狂いも少なく製作できます。
枠を作り、枠に薄い板を張り合わせて、面を作ります。



組み立てて、家具らしい姿になってきました。
さて、ここまで組み立てたら、いよいよ据え付けへ。



据え付け小屋で家具を壁面の歪みや、巾木・柱の凹凸などに合わせながら、家具がピッタリ壁に納まるように、削ったり付け足したり調整をします。



一番下部の棚の調整が終わり、据え付けています。



上段の棚も乗りました。
みんなで協力して進めます。
ここまで据え付けたら、棚に合わせて扉の製作をおこないます。



そしてあっという間に扉もできあがり、設置もあとわずか。
上下左右の扉との間隔をバランスよく調整します。



つまみを取り付けて10月下旬に完成しました。
今年も素敵な据え付け家具になりました。
木工科は、引き続きフラッシュの家具を製作しています。